

令和5年度第1回区政モニタ一会議議事録

令和5年11月11日（土）午前10時から正午

北区役所別館 研修室

総務部区長室

第1回区政モニター会議議事録

- 1 日時 令和5年11月11日（土） 午前10時から
- 2 場所 北区役所別館2階研修室
- 3 テーマ 北区のシティプロモーションについて
～北区ファンを増やす仕掛けとは～
- 4 出席者 シティプロモーション推進担当課長、シティプロモーション推進担当課係長、区長室長、区長室主査、区長室職員、広報課職員
区政モニター 17名

1. 開 会

◎区長室長

皆様、おはようございます。それでは、定刻となりましたので、令和5年度第1回区政モニター会議を始めさせていただきます。本日、司会を務めさせていただきます、総務部区長室長でございます。

区政モニターの皆さま、昨年度に引き続き、今年度もどうぞよろしくお願いいたします。さて、本来であれば区長からご挨拶を申し上げるところですが、あいにく事業が重なっており出席できません。「モニターの皆さまには、区政に対して、率直なご意見をお聞かせいただきたいので、よろしく願いします。」と言付かっております。今回は、「北区のシティプロモーションについて～北区ファンを増やす仕掛けとは～」というテーマについて、皆様からご意見をいただく予定です。

それでは、本日の出席者を紹介させていただきます。シティプロモーション推進担当課長でございます。

◎シティプロモーション推進担当課長

よろしくお願いいたします。

◎区長室長

シティプロモーション推進担当課係長でございます。

◎シティプロモーション推進担当課係長

よろしくお願いいたします。

◎区長室長

後方におりますのが区長室職員、また、本日みなさまのグループワークの補助をさせていただきます。広報課職員でございます。よろしくお願いいたします。それでは、シティプロモーション推進担当課長からご挨拶させていただきます。

◎シティプロモーション推進担当課長

本日は区政モニター会議へご参加いただきありがとうございます。現在、区ではシティプロモーションについて目指すべき方向性を定めたシティプロモーションビジョンの策定に取り組んでいます。シティプロモーションビジョンは大きなテーマに「シビックプライドの醸成」を掲げ、それに向けた方針や取り組みを起債していきたいと思っています。そこで、今日は、そのビジョンの中に盛り込んでいきたいみなさんの

「北区への愛」について、お聞かせいただき、盛り込むべき内容の参考とさせていただければと思います。このビジョンでは、北区に誇りと愛着を持ち、自らが地域の主体となって行動する、そんなシビックプライドを持った区民がたくさん生まれる、そんな将来像を描けたらと思っております。ぜひ、みなさんの北区への思いをお聞かせください。本日は限られた時間となりますが、どうぞよろしくお願いたします。

◎区長室長

それでは、本日の進行方法についてご説明いたします。まず、シティプロモーション推進担当課係長より、15分程度、「北区のシティプロモーション～北区ファンを増やす仕掛けとは～」について、ご説明させていただきます。説明終了後、各グループに分かれて、グループワークをしていただきます。グループワーク中に質問等がありましたら、その都度お声かけください。なお、今回の会議では、各班にモニターを置かせていただいています。区長が会議等でペーパーレスを推進しているということもありまして、皆様にちょっとご協力いただきたいと思ひまして。なかなか、いきなりパソコンの入力は難しいので、今日は補助をつけさせていただきました。職員が皆様のご意見を入力しながら、それをモニターで確認しながらという形で進めさせていただければと思います。

グループワークをしていただいた後に、各グループで発表していただきますけれども、何かまとめるという必要はなくて、こんな意見が出ましたよというところをいろいろ意見をいただければと思いますが、本当にこのシティプロモーション、正解がないというか、これが絶対正しいというものではございませんので、本当に忌憚のないご意見をいただければと思っております。

それと、席表のほうですかね。こちらのほうで発表担当を一方的ですが、示させていただきましたけれども、どうしてもちょっと発表は辞めたいなという人がいらっしゃいましたら、グループ内でご調整いただければと思います。どうぞよろしくお願いたします。

それと、今日の会議ですけれども、また議事録を作らせていただくのと、議事録につきましてはホームページで公開させていただきます。発言者の名前は当然出ませんので、そこはご安心いただければと思います。それと写真、この様子を撮らせていただきますけれども、どうしても写真、もう絶対に写りたくないという方がいらっしゃいましたら、その旨を職員にお伝えいただければと思います。どうぞよろしくお願いたします。

ここままで質問とか、何かありますか。大丈夫ですかね。

それでは早速ですが、説明ということで、シティプロモーション推進担当課係長、どうぞよろしくお願いたします。

2 . 説 明

◎シティプロモーション推進担当課係長

改めまして、おはようございます。

私、北区役所のシティプロモーション推進担当課係長でございます。このシティプ

ロモーション、何か片仮名でよく分からないようなことをやっているのですが、後々そのような説明をしたうえで、皆様にお知恵を借りたいなと思いますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

まず、本題に入る前に、私の自己紹介をさせていただきたいと思います。私は、生まれも育ちも埼玉県の加須市というところで、田舎のところで住んでいたのですが、結婚を機に北区の赤羽北のほうに住んで、今、13、4年ぐらい住んでおります。子どもがおりまして、上の子が小学1年生の女の子、下の子が3歳の年少で、地域の皆様に支えられながら、本当に北区はいいところだなんて日々思いながら生活しております。

やっぱり北区、私は好きなんですね。皆様は、どうでしょうか。もちろん、私は区役所の職員なので王子に出勤する、奥さんが新宿のほうに出勤するということで、ちょうど赤羽のところが地理的に都合がいいというところもあって、非常に交通の便がいいところだなと思います。子どもを育てていく上で、自然が多いこともいい点ですね。やはり赤羽だと土手のほうとか行ったりして、子どもと1日遊べるので、本当に子育てもしやすいし、北区はいいところだなと。

何よりもすごく素敵だなと思うのは、先ほども申し上げましたが、地域の方が事あるごとに声をかけてくれたりして、なんか子どもがかわいいねとかいうところで、何げない生活が本当に魅力的で、素敵な街だなというふうに思っているんですね。

そこで皆様に問いかけさせていただきたいのですが、皆さんどうでしょうか。北区のこと、好きでしょうか。こくりとうなずいてくれた方、ありがとうございます。

シティプロモーションという、片仮名で分かりにくい言葉ですけども、先に結論だけ言ってしまいますが、シティプロモーションというのは「好きですか。」と問われて、「はい、好きです。」って自信持って言ってもらえるようなことを進めていく取組だと私どもは思っております。

私はこの仕事をして5年目になりますが、シティプロモーションといえば、シティは北区のことだろう、プロモーション、宣伝とかそういうふうに訳されるんですかね、広告とかいうふうなところなので。

シティプロモーション、北区を宣伝するという仕事なのかなと思っておりまして、こちら、見にくいんですけども、北区のイメージという都市イメージ調査というのを昨年にやりました。北区のイメージ、いろいろさっき私が言った交通が便利、庶民的、毎日の買物が便利という評価の一方、一番右ですね。特に何もないと。特に何も無い、いわゆる草津だったら温泉、京都だったらお寺、奈良だったら大仏とか、そういう特化したものがないというような評価になるんですかね。

じゃあ、北区を目立たせればいいんじゃないかというところで、私、来た当初にこんなことやりました。デザインマンホール、ご存じですかね。北区の田端のほうに田河水泡さん、のらくろの作者さんが住んでいたの、のらくろのマンホールを作ったとか、赤羽は清野とおるさんにご協力いただいてマンホールを作ったり、今年の2月に飛鳥山のほうに渋沢栄一のキャラクター、しぶさわくんで作らせていただきました。

マンホールファンというのが実は結構いまして、これを目当てに見に来る方とかが

いて、マンホールを設置するとマンホールカードというのも配布できるんですけども、清野とおるさんが1万8,000枚ぐらい配っているんですかね。本当に驚異的というか熱狂的なファンがいて、それを目当てに北区に来てくれるということで、観光誘致にもつながるのではないかなというところでやりました。来月、赤羽西のほうに日テレ・東京ヴェルディベレーザというサッカーチーム、女子サッカーチームのキャラクターのマンホールも設置しますし、3月末ぐらいに浮間の桜草のデザイン、桜草保存会の方にご協力いただいて、これらのデザインマンホールも設置予定でございます。今年度で2個ぐらい増える予定になります。

それから、先ほど冒頭、区長室長が申し上げたと思うんですけども、北区飛鳥山に渋沢栄一さんが住んだということで盛り上げました。2021年、大河ドラマの主人公になったということで、大河ドラマ館というのを運営しました。来年には新1万円札の顔になるということで、生誕の地の深谷市との展示などもしましたし、今、区長がすごく力を入れてカウントダウンプロジェクトを進めているというようなところでございます。

くしくも今日が11月11日、渋沢栄一さんの命日でございます。飛鳥山のほうでイベントをやっております。本日配ってあるチラシにもありますが、朗読会、プチ音楽会みたいなものもやっておりますので、ぜひ、今日終わった後、帰りに飛鳥山に寄っていただくとありがたいなと思っております。

それから、夜はライトアップということで、昨日東京タワーが青くライトアップしましたが、東京商工会議所という渋沢栄一さんがつくった団体と協力して、ライトアップをやってきましょうという企画で、飛鳥山も青くライトアップしています。なぜ青かというと、渋沢栄一さんの生家が藍の栽培をなりわいとしていたというところで、青くしているというところでございます。ぜひ、この後、お立寄りいただければなというふうに思っております。

それから、こんなことをやりました。渋沢栄一さんが住んでいた飛鳥山公園でございしますが、今年が飛鳥山公園、都市公園に指定されてから150年の節目と歴史ある公園なんですよね。150周年ということもありまして、ふだん公園ではできないようなことをやってみようということをコンセプトにしています。今ニュースでも騒がれていますけど禁止だらけの公園とか、子どもが自由に使えないと、そういったところで、ルールばかりで使い勝手が悪い公園になってしまっている。じゃあ、逆にもっと、こんなチャレンジしてみたりして、普段できないようなことをやってみようじゃないかというところで、盆踊り、遊具をやぐらに見立てた盆踊りというようなことをやってみました。右側、1番右側が都市公園制度150周年ということで、記念ロゴを作っております。

これは一昨年のデータですかね。区民の方を対象に行った調査なんですけども、北区に住み続けたいという方、88.2%、9割近くの方が住み続けたいというようなご意見をいただいているんですね。やっぱり便利だとか、買物にいいよねとか、地域柄いろいろあるかと思いますが、そういった意見でかなり好意的な意見を出している一方で、北区が大好きだって言っている方が73%、これも十分高いとは思いますが、住み続けたい人に対して15%弱の方が、別に住むには便利だけど、好

きかと言われるとそうでもないかなと感じておられます。私は、そういうような乖離が生じているというところに着目しました。やはり、それっていいのかなというところが疑問に思っているところでございます。

冒頭の問いかけに戻るんですけども、北区といっても広いので、北区という行政領域じゃなくて自分の地域というふうに置き換えていただいて差し支えないんですけども、やはり自分の住んでいるところに対して何か関心とか、当事者意識とかそういったものがないと、やはり地域って衰退していくものなんですね。町会活動をされている方とか、ご苦労がたくさんあるかと思うんですけども、ゴミをポイと平気で捨てたりとか、子どもが1人で歩いているところに声かけしてくれるとか、そういったところ、地域の愛着とか、やっぱり地域に対して関心が高くないと、そういったところはどんどん地域として不活性になっていくというか、よくないんじゃないかというところで考えているところでございます。

これから、今、人口減少社会と言われているところなんですけども、実は北区って、ここ10年ぐらいのスパンで見ると、人口は増えていく予定なんですね。駅前の再開発とかもありまして、マンションとかもどんどんできています。新しい住民の方も増えてきて、そういう外国人の、外国の方とかも増えてきている中で、地域に関心がどんどん薄れていくと、ただ住んでいるだけ、どうでもいいやというふうになっていくと、まちって維持ができなくなっていく。そこでシティプロモーションとしてやっていくべきものは何だろうというふうに改めて思うようになりました。

先ほど、大河ドラマ館について触れましたが、スタッフの方、その人は北区の人だったかと思いますが、その方にお話を聞くと、スタッフとして従事していると、お客さんから北区のいいところってどこですかとか、美味しいランチ何かおすすめありますか。この後、どこ行ったら面白いですかとか、というような問いかけが多いそうなんですって。やっぱりスタッフとしてそれに受け応えなくちゃいけないから調べるわけですね。改めて調べていくと、北区っていいところ多いよねというのを気づかされるというようなことをちらっと聞いたことがあります。やはり、地域に関心を持って調べていくと、北区は最初に特に印象がないというふうな統計がありましたけども、これという大きなものがなくても、北区の魅力ってあっちこっちにあるんじゃないかなというふうに思っているところでございます。

私たちの目指すシティプロモーション、好きだって言ってもらえるようにするには、やっぱりこんな感じ、北区の図がちょっと見づらくて申し訳ございません。小さなものでもいいんです。皆さんがいいなって思うことが、同心円状に広がっていくようなイメージ。北区を好きな人、ファンと言い換えますが、人づてにどんどん広がっていくような北区、それが私たちが目指すべきシティプロモーションなんじゃないかなというふうに考えているところでございます。

そこで、皆様をお願いしたいこと、今日取り組んでいただきたいということで、グループワークに移りたいと思います。

まさに、あなた、皆様の北区のここがスキを教えてくださいというテーマで、グループワークをさせていただきたいと思います。ここ、「スキ」というのを、あえて片仮名にしたのは王道の飛鳥山公園とか、そういったところじゃなくて、隙間にあるよう

な好きを教えてくださいたいんです。私も北区民ですけども、全部北区のことを知っているわけではありません。

本当に主観でいいので、こういうところがやっぱり北区の魅力なんだねというのを、教えてくださいたいんです。そういうものを拾って拡散できるようなことを我々がやっていきたいので、もうまさに皆様のご存じの好きなものをどんどん挙げていただくグループワークとさせていただきますと思います。

やっていただく1つ目、まずご自身で好きなこと、北区の好きなところについて書いていただきたいと。北区といっても、先ほど申し上げたとおり、ご自身のお住まいの地域のこと限定でいいんですけども、ただ好きをつらつら書くんじゃなくてちょっとジャンル分けしていただいて、「人・もの・ところ・こと」という項目に分けて、ご記入いただければというふうに思っております。

例示させていただきますが、「人」っていったら渋谷栄一さん、王道ではありませんけれども、そういった人とか、〇〇屋さんの店主とか、もう個人的で誰も知らなくてもいいので、そういったところ書いていただけたらなというふうに思っております。

「もの」、北区は桜がいいよねとかいうところも王道ではございますが、カフェ、どここのショートケーキがいいんだよ、これおすすめなんだよとかそういったところでも全然差し支えございません。

「ところ」、場所ですね。こういったところがいいんだよね、ここから見る夕焼けがきれいなんだよねとか、そういったところを書いていただければと。

「こと」はイベントだとか、そういったところですね。赤羽馬鹿祭りとか、町会の餅つき大会とか、そういったところを書いていただいて、まず個人でお配りしたシートの方に、ご記入いただく形になります。

次にグループ内で、班で共有していただきたいと思っております。これがいいんだよねというのを皆さんに教え合っていて、そこのパン屋が好きならこっちのパン屋も絶対好きだよとか、そういったところをどんどんまた出していただきたいなというふうに思っております。どんどん付け足していただいて、各班にいるスタッフが記録を取っていきますので、それを共有していただく。

最後に全体に共有していただきます。この会議が成功と言えとしたり、皆さんが「やっぱり北区はいいところだよ」というのを共有できればいいかなと。逆に「やっぱり北区は魅力ないな」というふうになったら、我々の努力不足でございますので、ちょっとそれはそれで1つの成果なのかなと思っております。なので、皆様の「好き」を共有していただいて、魅力を探るということが本日のテーマでございます。

以上がグループワークの内容になるんですけども、この作業の中でご不明な点とか、こういったことはどっちのジャンルに入るのかとか、というご質問等ありますかね。適宜、何かあればお声がけいただけたらなというふうに思っておりますので、どうぞご協力のほどよろしくお願いいたします。

では、まず皆様のほうで書き出していただいて、こちら、本当に和気あいあい、雑談しながらやっていただくような感じで、真面目に考え過ぎると好きってどんなもんなんだろうとか、そういうふうに悩んでしまうので、本当にもう感覚で差し支えござ

いませので、書き出していただけたらなというふうに思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

3. グループ討議テーマ

◎シティプロモーション推進担当課係長

今、流させていただいている音楽は北区出身、ご当地ソングの女王、水森かおりさんの「しぶさわくんの唄」という曲でございます。

取りあえず、個人ワークということで書き出しは10分程度で、35分ぐらいで一旦区切らせていただいて、もう流れでどんどん皆さん、グループ内で共有していただいているというふうに思っております。

◎区長室長

徐々に、紙に書き上がった方もいらしたので、班についている職員に渡していただいていると思いますけれども、その間に今書いたものをお互いに、班の中で雑談をしながら、こういう人がいるよねとか、そういう話をしていただけるといいかなと思いますので、よろしくお願いいたします。

◎シティプロモーション推進担当課係長

ちなみに区長室長はどうですか。「人・もの・ところ・こと」。

◎区長室長

皆さん、エリアがちょっといろいろばらけるんですけどね。恐らく、芥川なんか出てくるのかなんていうのは、一般的な役所の人間の発想なんですけれども、さっきどこかのテーブルでも出ていましたけれども、とあるアイドルグループの中丸くんというのも北区出身者だったり、それこそ水森かおりさんもそうですけれども、有名な町会長もさっきありましたけど、何人も知っていますよね。

シティプロモーション推進担当課係長、どうですか。

◎シティプロモーション推進担当課係長

皆さんが知っているかどうか分かんないですけど、私、先ほど申し上げたとおり赤羽北に住んでいて、銭湯が好きなんです。赤羽岩淵のところに近くにある岩の湯という銭湯がお気に入り、そこの女将さんが大好きなんです。来るたびに、「お兄ちゃん、御飯食べたの」って、毎回聞いてくるんですよ。本当、その声を聞くだけでほっこりして、いやされると。銭湯入って出て、出た後も「御飯食べたの」って同じことを聞いて、さっきも聞かれたけど、「まだです」というようなやり取りが僕は好きで、ファンになっちゃったという感じはありますね。きっと、そういうところが北区の魅力なのかなというふうに思っております。そういうお世話焼きの方が多いというんですかね。

◎区長室長

世話焼きという意味では、そういう人が多いですよ。本当、何ていうんだらう。自分の子どもというのとあれですけど、親族みたいなふうに優しく接してくれる方も割と多いのかなと。子どもを大切にしてくれる方が非常に多いというのは、仕事柄目にすることは多いですよ。

◎シティプロモーション推進担当課係長

皆様に今お考えいただいていますけど、役所の職員がそれを言えなくちゃいけないなというのは本当に思っているところで、やっぱり北区で働いている以上、北区の魅力を知らなきゃ駄目だなという、職員に対して啓発というんですかね。関心を高めさせているというのも、シティプロモーションとしてやっていかなければなというふうに思っているところでございます。私はもう北区が大好きなので、自信持って言えますが。

◎区長室長

私もこの仕事の前の前ぐらいはシティプロモーション推進担当課係長と一緒にやっていたので、やっぱりまちに出るといろんな見えないものが見えてくるというのは1つの魅力ですし、北区の魅力って本当、目に見えないものも多いですよ。そういう意味では、このジャンルに区分けできないようなものがあるのかなって、時々思うときはあります。

◎シティプロモーション推進担当課係長

そうですね。

あらかた、個人ワークができれば、なんか班の中でこんながありましたよみたいなのをぜひ教え合っていていただいて、追加であれば、追加で記入していただく時間にしたいと思いますので。

◎区長室長

それでは、お話も大分盛り上がってきたところでありますけれども、グループワークの時間もそろそろ終了となります。

早速ですけれども、発表に移りたいと思います。各テーブルのモニターと同じものを前にも出るように操作をする予定でございます。

(モニター準備中)

◎区長室長

すみません、大変お待たせしました。前の画面ではちょっと見づらいかもしいんですが、各班のお手元のほうの画面にも一応出しております。今、多分どのグループも1班のデータが出ているかと思います。見えていらっしゃいますかね。2班、3班も大丈夫ですかね。

それでは、早速ですけれども、1班の方からご発表をお願いしたいと思います。よろしくをお願いします。

◎区政モニター

発表させていただきます。

1班では、最初に1万円札、渋谷栄一さんで発行されるんだから、発行番号1番をとにかく取得して、渋谷史料館に展示してほしいなということ、何かこういう案はどうでしょうということが出ています。ちょっと現実的には1番は無理なんですよね。日銀が取るので無理なんだそうなんですけど、2番か3番か4番か5番ぐらいまで展示してほしいということでした。

あと、私は浮間なので赤羽駅をよく利用するんですけど、交通の便がとてみいいので、住みやすいというところをもっとアピールしてもいいかなというところですよ。

あとは、何を言いますかね。田端のほうで何か毎朝早朝からお掃除をしっかりとされている方がボランティアで、もう何年もされている方がいらっしゃるし、うちの町会では夜になると必ず、火の用心の見回りがありますので、そういうネットワーク的な、ネットワークというか田端の方は個人ですけど、うちのほうは何人かで回っているみたいですので、そういうのがなくなっていないまちなんだなというのは感じています。

あと、私が感じたところで、北区は空が広いです。文京区とか新宿区とか、ほかの23区に比べて、やっぱり土手があるせいかとても広いので、それは他の区にはないんじゃないかなと思います。でも、荒川とかはあるかもしれませんけど。

あと、どの辺言いますか。何かありますか。いいですか。

じゃあ、失礼いたします。

◎区長室長

どうもありがとうございました。空が広いという、本当に都心のほうから来られるとビルがないので、非常にいいなと思います。

続きまして、2班の方、発表をお願いしたいと思います。画面に2班のデータを表示します。

◎区政モニター

お願いします。じゃあ、2班のほう始めさせていただきます。ちょっと字が小さいので、座って話させてもらいます。

出ましたのは、「人」では、アナウンサーの古舘伊知郎さんが滝野川第二小学校卒業なさっていますと。あと、多分知らない方も多いと思うんですけど、台湾料理店のかのかの女将さんと。きらくの店主。協和会自治会の会長。浮間にあるトリプルクラウンクレープ屋の店長、ここは非常に長蛇の列だそうです。あと、中丸くん。深田恭子さん。鬼滅の刃の胡蝶しのぶ。これはそういう設定になっているということで、滝野川だそうです。それから津田大介さん。エレファントカシマシ。それから、みちよば。それから、これは僕が言ったんですけど、ララガーデンにある自転車修理工場というお店のお兄さんが非常に自転車に詳しくて、いい人です。それから、赤羽駅前の交番の前にずらっと並ぶガールズバーのお姉さんたち。

「もの」に関しては、滝野川六丁目の亀の子たわし、12月にはクリスマスツリーがたわしで作られるということです。それから、中里の和菓子屋の揚げ最中。それから、満月のラーメン。アポロンのコーヒーとケーキ。トゥモロウのコーヒー。カワエイのホロホロ鳥。それから、これは東十条にある黒松のどら焼きが、非常にサイズも価格もいいと。それからキング製麺のワンタン麺。帰りに、どうぞ。

それと、あと場所ですが、場所に関しては、「ところ」は飛鳥山公園。それから板橋駅前の桜通り。桜の話は非常にあちこちで出てきました。その板橋駅前の桜通りは2、3年前に植え替えをしたので、これから楽しみですというところですね。それから平塚神社のイチヨウ並木。中里一丁目のタカノヤの花壇の人形、これは出ましたっけ。あと、川沿いの浮間橋から見える桜。それから桜の話が多くて、荒川の河川敷のほうの桜とかも出てきました。北区はソメイヨシノもあるんですけど、八重桜が非

常にあちこちで見えるので非常に色がきれいですねという話と、あと場所で言うと、赤羽の自然観察公園や荒川の土手、八幡神社、それから王子神社、名主の滝みたいなものが出てきていました。

最後に、「こと」ですけど、ことに関しては、飛鳥山のハワイフェスティバル。それから東中里公園の子どもまつり。それから、浮間は栄えていないですがというのが、前置きがあるんですけど、よくドラマの撮影をされていますということです。あとは花火大会とか、あとこれは「こと」ではないですけど、ワード的には赤羽のせんべろは非常に日本中にとどろいているのではないかなというところで、2班はちょっといろんな話が出ました。何か漏れているのはありますか。大丈夫ですか。

以上です。ありがとうございました。

◎区長室長

ありがとうございました。多岐にわたって、お話をいただいたと思います。

続きまして3班の方、お願いします。

◎区政モニター

3班の発表をさせていただきます。

いろいろと意見が出たんですけど、なかなかちょっと文章としては少なくて申し訳ございません。

まず、「人」は十条銀座商店街にある、梅の木という喫茶店のマスター。それから赤羽スズラン通り横のそば屋さんのおやじさん、遠くまで出前してくれるということ。それから太田道灌、渋沢栄一さんも有名ですけど、太田道灌と北区の関係をもうちょっとアピールされたらどうかということです。

それから、「もの」としては、区内の桜。赤羽の河川敷とか、あちこちに桜はいっぱいあります。豊島八丁目、私、豊島八丁目に馬場公園というのがあって、そこにも桜があったり、もちろん飛鳥山以外にも、あちこちにあります。それから赤羽の河川敷は例の赤水門、岩淵水門のほうからJRの線路にかけて、いろいろ遊歩道があるので、そこにも桜がいっぱいあって、とてもいいです。

それから桜に関しては、隅田川の新神谷橋から新田橋に向かうところの河川敷のところにも、マンションの横に桜の並木が何本もありまして、日本製紙の研究所があったところですね。そこも桜がきれいです。桜は花もきれいなんですけど、花が散った後の葉っぱも色鮮やかできれいですし、それから梅雨時ですね。雨が降った後、桜の木の樹脂、樹脂からいい香りが出てくるので、お花だけじゃないところをみんなに楽しんでもらえばいいかなと思っています。

それから石鍋商店、これも有名なんですけど、石鍋商店のくず餅、王子神社の下のところですね。これが本当に作り方は、他のお店と違って美味しいですね。1つできるのに3年、4年ぐらいかかるらしいです。

それから、ローカルで申し訳ないけど、豊島の中央通り商店街にある日光屋さんの赤飯、これは餅米をふかして作っているのが本当に美味しいです。

それから、この1番下に載っています黒松、他のチームでも出ましたけど、黒松は本当に美味しいです。ただ、ちょっと小さくなって、値段も急に上がってしまって、今までのようにおやつ代わりに食べられなくなってしまった感じです。

それからボンガトウのケーキ、これは駒込駅の霜降銀座のほうに向かうところの小さな喫茶店なんですけど、昔ながらの喫茶店で、ランチもやっていてランチも美味しいんですけど、ケーキが本当に美味しかったです。

それから梅の木、これもさっきの十条銀座商店街の中にある梅の木という喫茶店がありまして、実は赤羽にもあるんですけど、赤羽には本店なのかどうか分かりませんが2つあって、あと新館とあって、十条銀座商店街にはまた別にあるんですけど、ここのランチは美味しいですし、それからコーヒーが美味しいですね。先ほど、「人」のところに書きましたけど、マスターが本当にいい人でいいお店です。

それから田や、これは先ほど、どこかで言われたかも分かりませんが、篠原演芸場通りにある秋田料理の名店で、ここも本当に美味しいです。

それから、赤石通りの喫茶店のフルーツサンド。これも、線路沿いにあるちょっと上り坂になった坂沿いにあるフルーツサンドのお店で、ここも有名ですよ。

それから、桐ヶ丘の肉屋のメンチカツ、串カツ、精肉。これ、ちょっとチームの中で話を聞いただけでおなかがぐるぐるいってきて、すぐに買いに行きたくなった感じなんです。桐ヶ丘団地とかよく行ったんですけども、こういうお店まで見つけていなかったの、本当に小さなところ、知らないところにいいのがあるかなと思ってます。

黒松は本当に、本当に行列できるんですよ。ひどいときで2時間待ちぐらいですけど、本当に美味しいです。

次、「ところ」です。

「ところ」は石神井川沿いの散歩道、石神井川ですね。王子の駅前にある、音無親水公園という公園がありまして、王子駅前とかで親水公園って言っているんですけど、実際は、昔は石神井川が上を流れていて、駅前もよく洪水になったところなんです。今は暗渠になって下に潜っていますけど、ただ川沿いに桜並木もありますし、カワセミもいて、本当に散歩コースとしては最高のコースだと思います。これは板橋に向かって歩くと、川沿いに緑の橋とかあったり、板橋のほうに行くと小さな公園があちこちに点在していて、本当にすばらしいところです。私もそこを王子駅から環七まで歩いたことがあります。

それから荒川付近。これは先ほどもお話しした赤羽の荒川の鉄橋から赤水門とか青水門の辺りまでの間を、もちろん桜もきれいなんですけども、本当に遊歩道があって楽しいです。映画の舞台にもなったところです。

それから、隅田川河川敷の桜。ちょっと、さっきお話ししましたニトリのそばの新神谷橋から新田橋の間にあるところの河川敷にある桜が本当にきれいです。その桜からちょっと内側に入ったところに馬場公園があります。ここにも桜があります。何で馬場公園かというと、隅田川のところに船着場がありました。造船所の船着場がありまして、昔、そこで石炭を下して馬車がサミットのほうまで持って行ったんです。サミットの近くまで。そこに石炭の積み降ろし場所があって、そこで練炭を作っていたので、馬場ということで馬場公園という名前がついています。本当に桜もきれいですし、豊島八丁目の祭りをここでやったりします。

手短かに、赤羽にある清水坂公園。それから、さっきからお話ししている十条銀座商店。それから、赤羽西の静勝寺の裏の崖の坂道、さっきの「こと」でも出てきました

けど、太田道灌の像があるところです。

それから、香取神社の風景。それから、赤スポ（赤羽スポーツの森公園競技場）付近。これはトレセンがある、スポーツセンターとか散策がいろいろできる場所があります。

「こと」に関しては文士関連ということで、田端の駅前に文士村記念館がありますけども、北区にはいろいろな芥川龍之介とか、いろいろ関連する人がいますので、そこをもうちょっと掘り下げたらいいのかなと。それから、赤羽馬鹿祭り、香取神社の例大祭でお話しした静勝寺の太田道灌の銅像があります。太田道灌堂の坐像があります。

最後にちょっと私ごとであれですけど、豊島八丁目では近々豊橋フェスタがクリスマスイルミネーション等をやりますので、こんなところで。

全体をまとめると、いいところとか、美味しいものとかあるんですけども、やっぱり散歩コースとして、もっとアピールしてくれると、いろんなコースが出てくるし、北区のアピールになるのかなと思いました。

長くて、すみません。以上です。

◎区長室長

ありがとうございました。ここで3班の発表が終わりましたけれども、これを受けて、シティプロモーション推進担当課長から一言コメントをいただければと思います。

◎シティプロモーション推進担当課長

皆さん、発表、大変お疲れさまでした。ありがとうございました。1班さんの活動に入らせていただいていたんですけども、皆さんから北区のいいところとか魅力があふれてくるのを感じながら、班の活動に参加させていただきました。

あと、北区の深いところをさすが皆様はご存じだなというのを、今の発表を聞いて思った次第でございます。これから私たち、今日いただいたご意見などを基に、ビジョンという形で北区の未来を目指すようなものをまとめていきたいなというふうに思っているんですけども、シティプロモーションを進める上で欠かせないのが、北区のおよびを発信していくということだと思っています。ぜひ、皆さんにはその発信の役割というものを担っていただいて、皆さんが北区っていいところだよというのを北区の人にも、北区外の人にも発信をしていただくと、シティプロモーションが花開いていくのかなというふうに思っております。そういった役割を皆様に大変期待をしておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

◎区長室長

シティプロモーション推進担当課係長もコメントをお願いします。

◎シティプロモーション推進担当課係長

先ほど、シティプロモーション推進担当課長がまとめてくれたとおりにありがとうございます。やっぱり北区の皆さんの意見を聞いて、北区の魅力って「これだ」というよりも、いろんなのがあってやっぱりいいよねというようなところなのかなと思っております。それってなかなか、バーンと宣伝するのは難しいんですけども、こういったところで共有していただいたり、今、SNSなんかでも、個人で情報発信できるような時代でございますし、やっぱり口コミとかって信頼度が高いというか、あの人が言

うんだったら何か買ってみようとか、そういう行動を促す、変容を促す、絶大な力を持っているんですね。なので、やっぱり行政は頑張らなくちゃいけない。でも、皆さんもぜひ、北区の魅力を伝えていって北区っていいよね、誇らしいよねというふうに思えるようにしていけたらなというふうに思っておりますので、引き続き、どうぞよろしくをお願いいたします。

◎区長室長

私も聞いていて思ったんですけど、やっぱりあれですよ。皆さん、意外と自分の住んでいるエリアじゃないところの話って、そういうのがあるんだみたいな、そういう同じ区内でも、よく役所的には赤羽、王子、滝野川がありますけど、やはりエリアが違くと大分文化も違くとまでは言いませんけれども、大分違うんだなというのを改めて私も今日、そばで聞いていて、皆様も多分住んでいるところと違うところの、そういうところがあったんだというのを認識していただいているのかなと思いました。

それと併せて、先ほどシティプロモーション推進担当課係長のほうでもありましたけど、SNS、いわゆるパソコンを使って発信していくというのもあるんですけども、実は一番強いのは口コミだと思っています。皆さん、区民の方同士、区民じゃない方からでも結構なんですけども、口コミは結構根強く、今でも使えると思っています。そういったところも含めて、区のほうでも取り組んでまいりますので、どうぞよろしくをお願いしたいと思います。

最後、終了の時間にはなりますけれども、何かこの際質問というか、ご発言とかある方がいらしたら、どうぞ。よろしいですかね。

それでは、お時間となりました。本日のテーマはこれで終了となりますが、それ以外にももしも何かこの場でということがある方はいらっしゃいますでしょうか。よろしいでしょうか。

4 . 事 務 連 絡

◎区長室長

それでは、最後、連絡事項ということで、第2回目のモニター会議の日程を次第のほうに記させていただきます。第2回目、令和6年1月27日土曜日の午前中、またこの同じ場所であればと思います。議題につきましては決まり次第、ご連絡をさせていただきます。施設見学会は今年度の開催の予定はございません。

5 . 閉 会

◎区長室長

以上をもちまして、令和5年度1回目の区政モニター会議を終了させていただきます。大変お忙しい中、また大変寒い中、おいでいただきましてありがとうございました。次回もどうぞよろしくをお願いいたします。どうもありがとうございました。